



神戶青年

Y M C A NEWS

No.592

Jan・Feb

2009.1・2

発行所 日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7
THE YMCA神戸版 発行人/水野 雄二 編集人/坂本 庸秀
神戸YMCA 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15
TEL .078-241-7201 FAX .078-241-7479
URL http://www.kobeymca.or.jp 印刷/わかばやし印刷

三田センター
宝塚センター
西宮YMCA
神戸YMCA三宮本館
須磨YMCA
西神戸YMCA
西神南センター
YMCAちとせ幼稚園
西神戸YMCA幼稚園
YMCA保育園
西宮YMCA保育園
余島野外活動センター

神戸YMCA
年間聖句

あなたがたの光を 人びとの前に輝かしなさい。
マタイによる福音書 5:16



2008年度

神戸YMCA 新春YYフォーラム

テーマ 「生きる力」ってどんな力？

子どもたちの成長に欠かせない「生きる力」。けれど今、「生きる喜び」を感じられない子ども、若者、そして大人がいます。この社会の中で、私たちは、YMCAは、どのような働きができるでしょうか。阪神淡路大震災から14年。当時を振り返りながら、「いま」を考えます。会員、ワイズメン、ボランティア・リーダー、学生、職員の皆さん、どうぞご参加ください。

主催 神戸YMCA ワイズメンズクラブ六甲部
日時 2009年1月17日(土) 午後1時～6時
会場 神戸YMCA三宮会館
参加費 無料
申し込み・お問い合わせは
神戸YMCA本部事務局
電話 078-241-7201
ファックス 078-241-7479



皆様にはご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
神戸YMCAは、グラウンドデザイン「ゴール2011」に基づく歩みを続けています。子どもと若者の「いのち」が光



会長・理事長 武田 寿子



総主事 水野 雄二

り輝くように守り育てること、そのために世代を超えた市民がより深く関わっていくことをその使命としていますが、世界でも、また日本の社会でも、今なおその「いのち」が脅かされている悲しい状況が伝えられています。新しい年におきましては、あらゆる人々の「いのち」が輝く社会であってほしいと願います。
公益法人制度の改革がなされようとしている中、神戸YMCAは全国のYMCAと共に、公益に資する具体的な取り組みを進めています。そして、その使命の実現のために「思いやり」「誠実さ」「尊敬心」「責任感」という4つの価値を大切にす「キャリアクター・デイロップメント」を推し進めて参ります。
この数年、神戸YMCAの働きも兵庫県や神戸市、西宮市など公共施設の運営に広がり、益々、地域に密着した働きが強められています。多くのボランティアの皆さんに支えられ、担われるYMCAとして、この新しい年も着実な歩みを進めていきたいと願います。本年も皆様のご参加とご支援、またご指導をお願い申し上げます。

第11回 チャリティーラン

お礼とご報告



11月3日、第11回神戸YMCAチャリティーランが神戸しあわせの村で行われました。

今回は、前日に市内の小学生の陸上記録会があり、小学生駅伝が110チーム440人と、昨年より65チームも参加者が減ったのですが、グループラン、ファミリランが合わせて昨年より33チーム増となる92チーム382人、駅伝(一般・女子あわせて)が28チーム120人、総合計230チーム942人と、過去最高参加者数であった昨年に次ぐ多くの人たちが競技に参加しました。そして多くのリーダー、ワイズメンズクラブの方々、また職員など実に340名が様々な形で運営に携わってください、大会を成功に導いてくださいました。観客数も合わせると約1,800人もの人たちが楽しい一日を過ごしました。小学生駅伝、グループラン、一般駅伝と競技が進行しましたが、中でもグループランに車椅子で参加した「喜田ジャンプ」ファミリランが審査員特別賞に輝きました。トラックを走りそうに走っている姿がとても印象的でした。この大会には市内の多くの企業等からもご協賛を頂きました。それを賞品とさせていただきます。ラッフル券の売り上げや、皆様の参加費や協賛金は、運営費を差し引き、心身に障がいのある子どもたちのために「支援金」とさせていただきます。最終会計報告を次号で掲載させていただきますが、ご参加いただいた皆さん、ご支援いただいた皆さん、本当にありがとうございました。来年もぜひ楽しみをしてください。



世界の経済が悲鳴を上げています。アメリカ発のまれに見る大混乱である。アメリカの影響の大きさとしてグロバライゼーションの現実を思い知らされる。前世紀末、東西冷戦が終り、アメリカを盟主とする市場経済が世界を席巻した。社会主義という対抗軸を打ち破って、資本主義は暴走した。産業革命のロンドンで、資本家階級と労働者階級の間、途方もない格差が生み出され、市場には「失敗」があるという、この歴史上の経験をすっかり忘れてたかのようである。その19世紀の半ば、マルクスは資本主義の不当性を説き、社会構造の転換を主張した。ウィリアムズは青年のためにYMCAを立ち上げた。現実の社会にあって、苛酷な条件で働く青年を支え精神的基軸を示そうとした。この夏、ワイズメンズクラブの世界大会でデンマークに行く機会を得た。一日、コペンハーゲンを訪れた。マルクスやウィリアムズと同時代に生きた哲学者キルケゴールの足跡を体感するためであった。彼は社会の動向ではなく、単独者としての人間の真実なあり方を問う哲学に生きた。私たちに経済は重要である。しかし、「あまりにも経済」が今日の暴走を招いた。経済・政治のみならず、目に見えないものの重要性を学ぶことが今必要なのではないか。キルケゴールは人間のあり方を根源的に問い、ウィリアムズはその実践を使命としたのであった。
島田 恒

神戸市では2008年5月に環境サミット（G8環境大臣会合）が開催されました。
 神戸YMCAでも今年度の強調点として、環境課題への取り組みを通して、「いのち」の輝きを求め、平和を希求する働きかけを掲げています。
 神戸青年でも『神戸YMCAの考える環境』と題して様々な環境に対する取り組みや、発信をシリーズで展開しています。

『テーマ』

- 2008年 7 / 8月号 : 資源について～クリーンキャラバンの取り組みから～
- " 9 / 10月号 : 環境プログラム・環境キャンプ～サントリー・コープこうべとの共働から～
- " 11 / 12月号 : 子どものからだところの育みから
- 2009年 1 / 2月号 : 地球・汚染
- " 3月号 : ～人口・国際・平和～



地球・汚染

「ポーポキ、ゴミって、なに色？」

神戸YMCA国際活動委員
ロニー・アレキサンダー

私はねこのポーポキと一緒に平和活動をしています。が、実はシロクマも大好きで、大自然の中のシロクマを見るために北極まで行ってきました。行くまでは北極の色は白だろうと思っていたのですが、私が見た北極の氷や海はむしろ神秘的な青色や水色でした。南極大陸と違って、北極圏は海と氷と小さな島々で構成されており、人が住める場所ほとんどありません。観光などで訪れる人は船上で生活し、陸上を歩くこと

は脆弱な環境を守るために極力制限されています。しかし、素晴らしい北極の大自然の中の島の島にも、私たち都市生活をしている人間の無残な足跡が残っています。それは、遠く離れた北極の浜辺まで流されてきたビニール袋やペットボトルといったゴミです。それはいったいだれのゴミでしょうか？

日本では、ゴミは大きくわけて産業廃棄物と一般ゴミに分類されます。私たちが毎日出す「一般ゴミ」は一人平均1.1kgだといわれ、一年間に換算すると、日本全体では約5、120万トンの東京ドームの138杯分にもなりま



す。そのゴミは、焼却したり、埋めたり、資源化した

たちの生息地も、私たち自身の暮らす場をも脅威にさらしているのです。どうすれば良いでしょうか。ポーポキ、どうすればよいかなあ？



ポーポキは遊びが大好きです。ロニーは新しいおもちゃを買ってくるけれど、ポーポキはヒモや紙くずの方が好きです。「ゴミ」がヒトによって違うということは平和？

第19回チャリティゴルフ大会
10月8日
参加者65名
収益 230,970円

感謝

- 足立康幸、市原法雄、大島工、大田靖之、大谷宇一、大西桂子、小笠原美根、岡本洋子、岡本茂登、小川勝之、奥山泰仁、尾崎伸、尾上尚司、加藤光信、木田誉昭、北浪邦夫、北浪隆子、熊谷親啓、黒木康之、合田純二、小畑克己、阪根新、佐々木研、芝原正己、島田恒、杉村肇、鈴木英治、高島武郎、高津茂、武内浩子、武田寿子、多胡葉子、谷紳一、民谷清、堂本将司、富川和彦、中尾英輔、中村剛、西義治、橋本和子、橋本正晴、西義治、東野幸一、福原吉孝、藤井良治、堀岩夫、前田邦子、丸山悦治、万本敬一、水野雄二、三宅敬、宮本時博、安行英文、山内章嘉、山崎泰男、山本克己、山本常雄、山本毅、吉野泰史、米田喜美、米田准三、和田智子、和田貞雄、多久和律、山川一郎

第18回チャリティワインを楽しむ会

11月14日(金)
参加者40名
収益 72,045円

寄付金

- 富川和彦、中條道雄、清水泰人、江原伯陽、田村稔

敬称略・順不同、10月11日～11月20日

敬称略・順不同

神戸YMCAコミュニティーサービスセンターより
神戸市立須磨体育館の紹介

JR「須磨海浜公園駅」より北へ徒歩約8分、山陽電鉄「東須磨駅」より南西へ徒歩約10分、市バス8系統「須磨区役所前」下車すぐの場所に神戸市立須磨体育館はあります。これまでに紹介しました東灘・垂水体育館同様に、指定管理者制度のもと、神戸市体育協会と共同で管理・運営を行っています。施設は、競技場（約526㎡）と体育室（約194㎡）から成り、様々な競技で幅広い年齢層の方々にご利用いただいています。利用人数では、家庭バレー、卓球、バドミントンの順に多く、その他では、空手や少林寺拳法といった武道やトランポリン・新体操といった競技で、多くの方が汗を流されています。また館主催スポーツ教室においては、先でも述べた須磨の武器とも言えるトランポリンを駆使した毎月第2土曜日の「親子トランポリン教室」をはじめ、「卓球」「バドミントン」、高齢者向けの「よくばり健康運動」、小学生を対象とした体操教室、ミニバスケットボール教室他、計13の教室を展開しています。小学生対象教室では、当館YMCAスタッフも活躍しています。去る10/13(祝)には、《元気と笑顔で35周年を祝う!》をテーマに「須磨体育館35周年記念イベント」を開催しました。当日は、近隣の方々をはじめ総勢460名の参加者を迎え、「ニュースポーツ大会(紹介)」、神戸ウォーキング協会講師による「ウォーキング講習会」、また長田区地域スポーツクラブによる「チアリーディング」、「銭太鼓」の発表会など盛大に執り行うことができました。このイベントを通じてスタッフもたくさんの事を学ぶことができました。より地域に密着した活動の拠点となるべく努力していくことが、我々の使命であると切に感じました。競技や種目にこだわらず、是非一度須磨体育館にお越し下さい! スタッフ一同お待ちしております!!



**祝! 神戸YMCA学院専門学校
 フィットネス&スポーツ学科20周年**



昨年、フィットネス&スポーツ学科は20年目を迎えました。その歴史をさかのぼりますと、1988年ウエルネスの概念を骨格に備えたカリキュラム構成のもと、社会体育学科が設立され、1991年には、海洋スポーツの安全を守り、正しい指導ができる技術と知識を持った指導者養成を目的として、海洋スポーツ学科が設置され、そして1998年に、社会体育学科と海洋スポーツ学科を統合改組し、フィットネス&スポーツ学科として再編されました。

昨年2月に卒業生の皆さんが実行委員会を組織し、準備を進めてくださいました。記念イベントは11月23日(日)

に「昼の部」と「夜の部」に分かれて開催されました。昼は布引ハーブ園の風の丘までのハイキングに約30名の方が参加してください、夜の記念パーティーには約100名の皆さんが集まってくださいました。パーティー



最大の盛り上がりは一期生からの写真スライドショー。懐かしい光景が次々と映され、「ウォー」、「懐かしい」、「恥ずかしい」など様々な想いの込められた声が会場に響きわたりました。

社会体育学科、海洋スポーツ学科、フィットネス&スポーツ学科あわせての卒業生は総勢約800名です。今回の周年行事を終えて、私を含め実行委員のメンバーは、あらためて卒業生の皆さんのYMCAへの深い思いを感じました。ご協力いただいた多くの方々にありがとうございます。
 フィットネス&スポーツ学科 小川勝之

東ティモールからの便り



本紙5月号で紹介した東ティモールYMCAへの支援の一環として、今夏、神戸YMCAウエルネスセンター三宮からバスケットユニフォームや、文具品などを贈りました。



現地でご活動中の石橋英樹さんからお礼と写真が届きました。今後、バスケットコートをつくり、プログラムを提供していきたいと述べておられます。引き続き神戸の地から応援していきたいと思えます。



ティラムクYMCA総主事 Don Schmidt 氏

昨年10月末に日米YMCA連絡委員会が大阪にて開催され、12人の日本、アメリカの総主事が集まり、今後の交流、協働について、またそれぞれの国でのYMCAの働きについて協議がなされた。神戸YMCAと40年の長きにわたり交流のある、オレゴン州ティラムクYMCAのDon Schmidt総主事も会議にご出席になり、その後3日間親交のある神戸YMCAを訪問された。

1970年に始まった神戸とティラムクの交流は、来年で40周年を迎えることになる。

その間700人近い学生が1ヶ月以上、一部は半年間もお世話になった。ティラムクは人口4,000人しかし乳牛は25,000頭、太平洋に面した、チーズ生産が有名な町。広々とした自然とおらかなホストファミリーに育まれた学生たちにとって、大きな思い出と成長のきっかけになった場であろう。

単純計算で、一世帯が4人とすれば1,000世帯、もちろん複数回受け入れてくださったファミリーが多いが、その70%がホストファミリーをしてくださいましたことになる。

1988年にはティラムクにあるコミュニティーセンターと神戸YMCA学院専門学校が姉妹校関係を締結。学生や教員の交歓も実施した。

またティラムクYMCA

ティラムクYMCAの市長が、この日をティラムク市として「YMCAインターナショナルデー」に認定したという証明書を披露した。

ティラムクYMCAの市長が、この日をティラムク市として「YMCAインターナショナルデー」に認定したという証明書を披露した。

ティラムクYMCAの市長が、この日をティラムク市として「YMCAインターナショナルデー」に認定したという証明書を披露した。



名産品のティラムクチーズ

ティラムクYMCAから若者を派遣している。今後は大人の交歓プログラム

ティラムクYMCAから若者を派遣している。今後は大人の交歓プログラム

ティラムクYMCAから若者を派遣している。今後は大人の交歓プログラム



Don 氏と専門学校の学生たち

シリーズ「くわがらのまじ」 ⑤

ウエルネスセンター三宮	x078(241)720
YMCAホームヘルパーの事務所	x078(241)723
ランゲージセンター	x078(241)7204
専門学校	x078(241)720
西宮YMCA	x0798(35)598
三田センター	x079(559)007
余島野外活動センター	x0879(62)224
国際・奉仕センター	x078(241)720

KOBE
YMCA
GOAL 2011

Information

ウエルネスセンター学園都市	x078(793)740
西神戸YMCA	x078(793)740
西神南センター	x078(993)156
須磨YMCA	x078(734)018
YMCA保育園	x078(794)390
西宮YMCA保育園	x0798(35)599
YMCAちとせ幼稚園	x078(732)354
西神戸YMCA幼稚園	x078(997)770

今井顧問の「ご長寿を祝う会」



11月15日(土)に、ホテルオークラ神戸にて、今井鎮雄顧問の「ご長寿を祝う会」が開催され、350名の方々が参集されました。

今井顧問は11月18日がお誕生日で、満88

歳になられました。米寿ですが、まもなく90歳の傘寿を迎えられるので「ご長寿を祝う会」となりました。井戸敏三兵庫県知事をはじめ、多くの県や市の関係者、YMCA・ロータリーの関係者、各福



祉団体や学校関係など多種多数のゲストを迎えました。

特にシアトルYMCAからはトム・ホースレー副総主事がお越し下さいました。



PHOTO TOPICS

世代間交流水泳大会(奈良YMCA) 11/16



参加総数は250名。三宮・学園メンバー27名(4歳から81歳まで)参加。大会最年長81歳!の三宮のメンバーの四位さんが選手宣誓! 世代を超えたメンバーが水泳を通じて交流しました。

廃線敷ハイキング 11/23

~ ヘルシーキッズ&ファミリーデー ~



西宮名塩から武田尾まで、さわやかな秋晴のもと、12家族が自然・健康・家族をテーマにウォークラリーを楽しみました!

合同祈禱週プログラム YMCAセミナー「共に生きる」



11月22日(土)午後2時からカトリックたかとり教会を会場に、YMCAセミナーが開催されました。今回は「共に生きる~カトリックたかとり教会の震災後のあゆみから」をテーマに、神田裕神父のお話を伺いました。参加者は、それぞれに震災の頃を思い返し、外国籍の方や障がいをもった方とも出会う場として地域に教会を開いてこられた先生のお話に深く共感しました。その後、「エフエムわいわい」などたかとりコミュニティセンターを見学しました。教会関係の方など63名のご参加がありました。

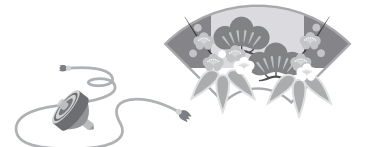
第22回中・西日本YMCAジュニア体操大会 11/16



北風 匠一君(中2)

田中 萌絵さん(中1)
特別賞 フェアプレー賞

男子A競技	
個人総合	第4位 得点 26.600
種目別	マット 第2位 8.800
	とび箱 第3位 9.100
	鉄棒 第6位 8.700



5カ国巡回(天津 セントルイス チェンマイ 神戸 釜山) 第6回 平和のための子ども巡回絵画展

6回目を迎える今年度の絵画展は、世界平和を願って各国の子どもたちがそれぞれにイメージして描いた作品です。天津、釜山、神戸からはじまったこの絵画展は、第3回よりアメリカ、タイ王国チェンマイの2カ国も加えて開催されています。子どもたちの力強い作品をご覧ください。



とき: 2月7日(土)~15日(日) 但し、9日(月)休館
場所: 兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー

2月7日(土)午後3時からオープニングイベント(各国の踊り等)どなたでもご参加いただけます

詳しくは w078-241-7204 国際奉仕センター

個人消息

ご結婚 おめでとうございます
高橋哲以さん(ウエルネスセンター学園都市)11/5 中垣純子さんと
柴田かな子さん(西宮YMCA保育園)11/1 林田泰明さんとお誕生 おめでとうございます
山本正高さん(ウエルネスセンター三宮)ご長男 高輝(こうき)君 11/2
異動 よろしくお祈りします
笹倉督之さん CSC・須磨体育館 本部事務局 12/1
佐久間真人さん 余島センター CSC・須磨体育館 12/1
退職 おつかれさまでした
佐藤明日美さん カレッジ 12/31
竹内尚美さん ウエルネスセンター学園都市 12/31